



異なるシステムのデータやアプリケーションを
ノンプログラミングで「つなぐ」



JMSアダプタのご紹介

株式会社セゾン情報システムズ
HULFTビジネスユニット

対象製品 / サービス



2020年4月版



DataSpider® Servista

JMSアダプタ

JMS Adapter



JMSアダプタとは

■ メッセージング・ミドルウェアとの連携が可能

疎結合分散通信形式のひとつである「JMS (Java Message Service) API」準拠のアプリケーションにメッセージを送受信するためのアダプタです。

JMSアダプタは1つのアプリケーションへ送信を行うポイント・ツー・ポイント型の通信タイプ(キュー接続)と複数のアプリケーションに送信を行うパブリッシュ/サブスクライブ型の通信タイプ(トピック接続)、双方をサポートしています。

● ポイント

DataSpiderなら、JMSアダプタを利用してJava EE準拠のアプリケーションサーバと非Java環境のデータ連携が可能です。

- メッセージを受け取り、後続のシステムへ加工して受け渡すことが可能
- JNDIのネーミングサービスを使用し、さまざまなJMSベンダーの製品に対応

※注意事項

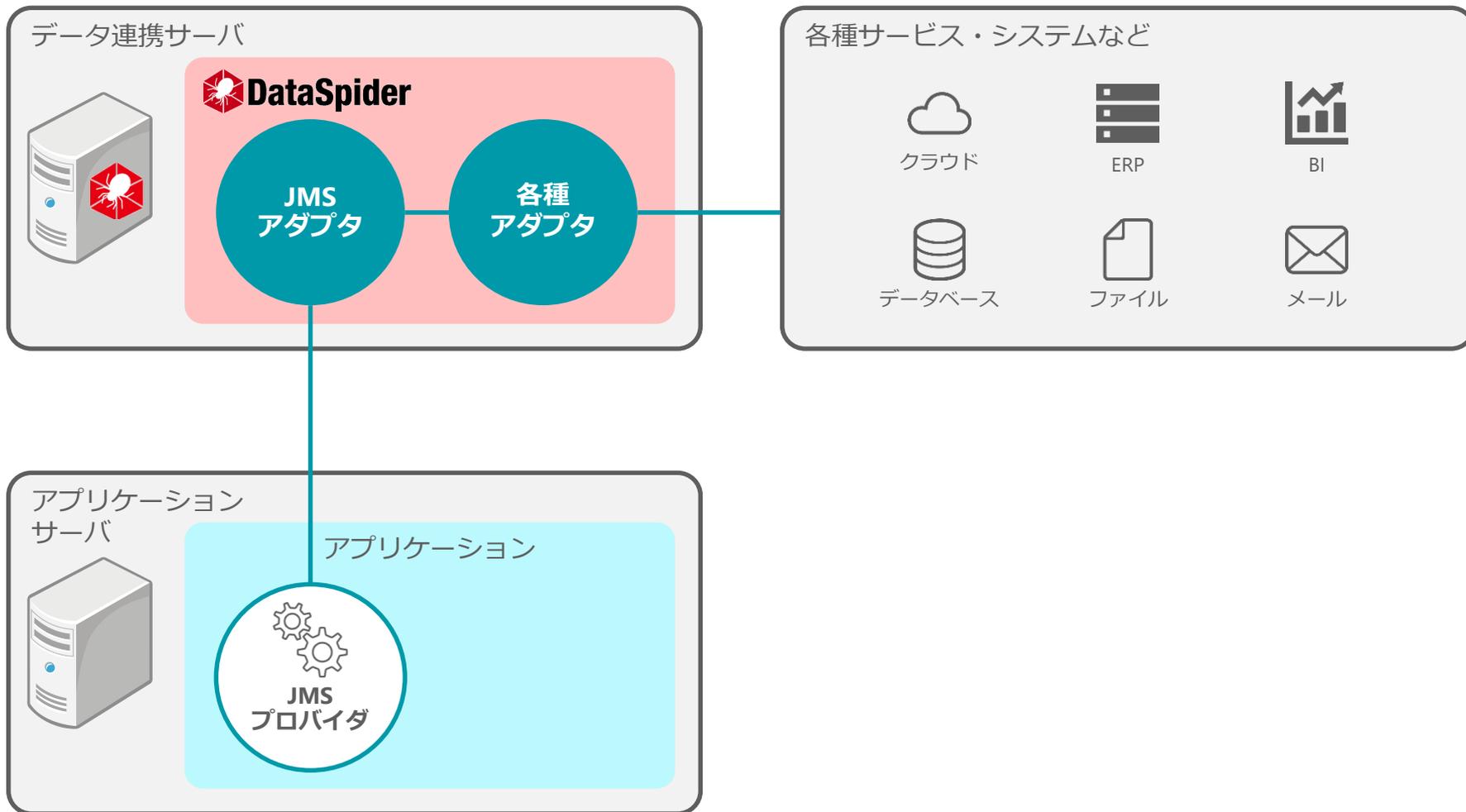
- 本アダプタはJMSの一般的な方式により、メッセージの受信・送信を行っています。接続するJMSサーバや使用するクラスライブラリによっては、受信・送信を行えない場合があります。

※仕様制限

- JMSアダプタとSAPアダプタを同時に使用することはできません。



連携イメージ



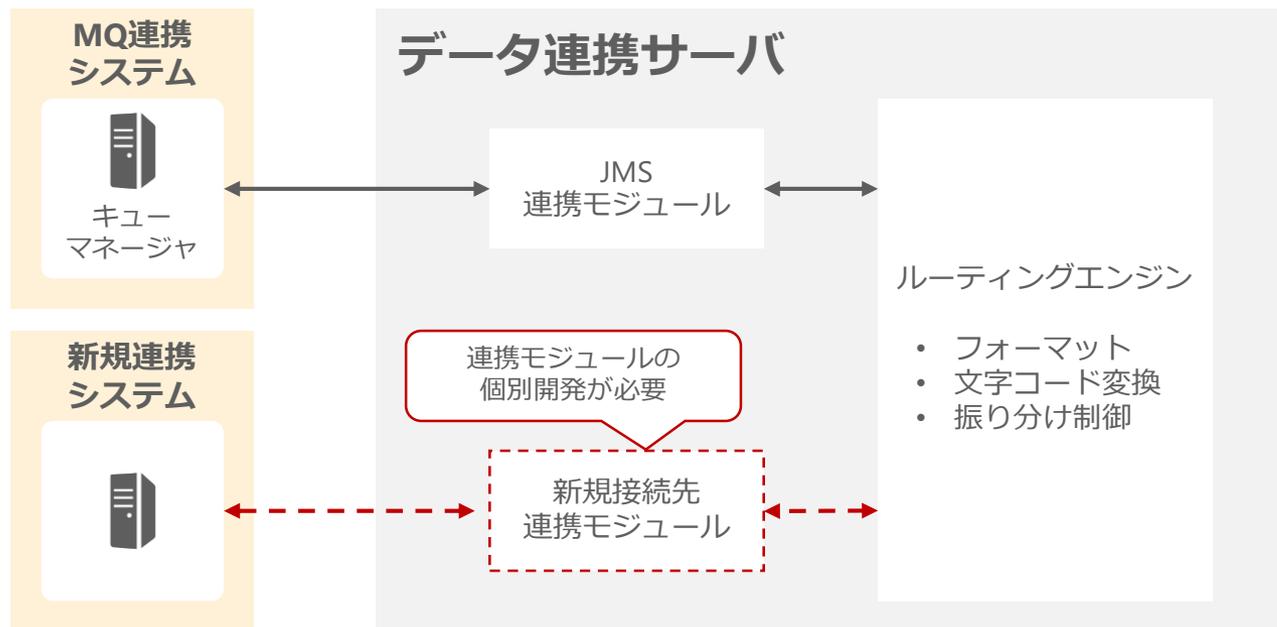


利用イメージ（課題）



独自に開発したデータ連携システムを運用しているが、
新たな接続先を追加するための追加開発が負担となっています。

JMSを利用したデータ連携システムを運用していますが、
新たな接続手段を追加する場合、その都度、追加開発が必要なため負担となっています。
今後の利用拡大を考慮し、拡張性のあるシステムへのリプレースが必要です。

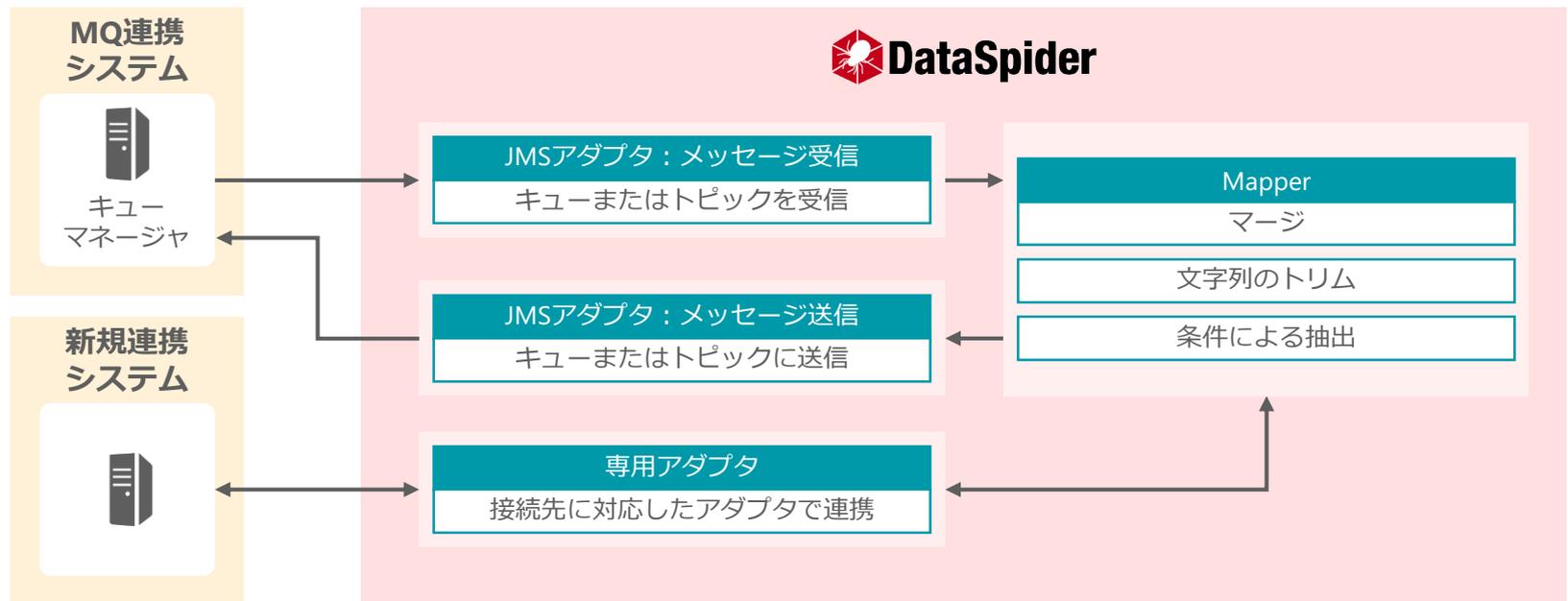




利用イメージ（解決）

■ インターフェイスを統一し負荷を軽減

DataSpiderなら、JMSを含む多種多様な接続先に対応しています。
JMSアダプタを含め新たな接続先の追加にも、ノンプログラミングで対応出来、開発運用の負担を軽減することが可能です。



アダプタ機能一覧



○ …提供あり
- …提供なし

種別	名称	概要説明	DataSpider Servista	DataSpider Cloud
処理	メッセージ受信処理	JMSプロバイダのサーバ上にあるキューまたはトピックからメッセージを受信します。	○	-
	メッセージ送信処理	JMSプロバイダのサーバ上にあるキューまたはトピックにデータを送信します。	○	-

HULFT

Move knowledge. Move markets.